

埼玉だより

第111号 平成21(2009)年6月30日発行

発行：埼玉県印刷工業組合 編集・製作：組合広報委員会
〒360-0031 熊谷市末広 1-63 TEL048(524)4186 FAX048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>

E-mail saiinkou@orion.ocn.ne.jp



山郷初夏（長野県白馬村）

印刷：株式会社 秀飯舎（大宮支部）

[用紙提供：埼玉会]

平成21年度 埼玉県印刷工業組合通常総会開かる

ー5月22日(金) 熊谷・ホテルマロウドインにてー



開会挨拶

5月22日(金)午後4時から埼玉県印刷工業組合平成21年度通常総会が熊谷市で開かれた。総会に先立ち、櫻井豊喜副理事長・兼専務理事により式前の諸事進行が行われた。佐藤伍郎副理事長が開会のことばを述べた。昨秋から続く世界的な大不況の中、厳しい状況の中で組合総会に出席いただいたことへの謝辞であった。

総会出席組合員は35社、委任状提出32社と合わせ67社の出席で、年度末の組合員数109社では出席率は61.5パーセント、やや寂しい数字である。

引き続き、次第は印刷産業人綱領斉唱、大谷純一副理事長が先導した。近年この文言が改められ、大変適切な内容になっていると思われる、自然に声が大きくなる。印刷産業人としての心得である。続いて新井正敏理事長が登壇、総会という年一度の厳粛な時に当たり100余社1,800名弱の組合構成員に激励の言葉を送った。「天の時、地の利、人の和をもって苦境に向かいたい。715万県民、30万社を擁して、首都圏の中で力を尽くしたい」と語った。まだ若い理事長の意気込みであろう。



綱領斉唱

総会開催地の支部より議長職を推薦するとの慣例で、熊谷支部支部長飯田一義氏が議長となり、以降の議事進行を司った。

第1号議案 平成20年度事業報告承認の件

第2号議案 同収支決算承認の件

以上2件が専務理事より丁寧な説明と合わせ提案された。そして満場一致承認された。続いて第3号議案、第4号議案が提出され承認された。この審議の過程で、「組合費の賦課および納付方法、期限」について、毎年度総会の議題として提案、承認を求めるべきとの意見が出された。この提案は大切なことで出席承認され、次年度より対応することとなった。

引き続き5号議案も提案、承認された。その他事項として、埼玉県中小企業団体中央会より委託される形で受注する印刷物についての経過報告があった。平成20年度は飯能支部が引き受け製作した。



理事長挨拶

かくて総会の全議題、事項が終了、議長解任となった。そのあと岩淵均副理事長から閉会のことばがあった。岩淵氏は新井理事長から配られた新聞切り抜きの記事について、世相なお厳しい中で、熟読玩味されたいと言及して、ここに総会はすべて終了した。



監査報告



議長 飯田



岩淵副理事長



櫻井副理事長

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED 

処理液・廃液 **ゼロ**のパーフェクトプロセスレス CTP

Thermal Digiplate
TDP-459

社団法人 日本印刷学会 「技術賞」 受賞

URL <http://www.dmc.co.jp>

三菱製紙株式会社代理店 **ダイヤミック株式会社** 

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号 富士ビル4階
本社営業部 ☎03(3216)7503
東京支社 ☎03(3216)7514

総会終了後、懇親会行わる



中央会
大久保氏 来賓あいさつ



来賓紹介

5時定刻、総会が終了し関連業各社の方々にもご参加いただいて、懇親会がホテル2階に移って開会された。司会バトンは大谷純一副理事長に移る。理事長のあいさつのあと、渋谷理俊副理事長が来賓各位を紹介し、来賓を代表して、中央会大久保雅史氏に代表あいさつをお願いした。

関連商社各社の紹介後、アサナカ紙商事浅海廣氏から代表してごあいさつを賜った。その後は、年度改まっての初めての顔合せ、名刺交換、杯を交わしての懇親時間となる。乾杯、中締め、万歳三唱と場を踏んで、なごやかなひと時も終わりに向かい、懇親会はお開きとなった。



申村顧問



アサナカ紙商事 浅海氏



新井正敏とく〜る5



万歳三唱

第三者認証だから信頼できる

FSC 森林認証 好評発売中

名刺・はがき・封筒

「FSCマーク」は適切な森林管理のもとに生まれた木材が正しく加工・流通されていることを証明するマークです。認証なしには刷り込みできません。「FSCマーク」印刷済の当製品をご利用下さい。

山櫻は、FSC森林認証紙製品における売上金額の1%をWWF(世界自然保護基金)に寄付いたします

株式会社 山櫻 大宮支店 〒331-0814 さいたま市北区東大成町2-516
http://www.yamazakura.co.jp TEL.048-663-1982 FAX.048-663-3510



山櫻

株式会社 **ムトウユニパック** 

よいものだけを・・・

身近な暮らしの中で活躍する封筒やDMなどを中心に、販売促進支援ツールからオフィス用品まで、豊富なラインアップをご用意。「よいものだけを・・・」というコンセプトのもと、常に人と人の心のふれあいの原点を見つめ続け、高品質なコミュニケーションツールをお届けしてきたムトウユニパックが、あらゆるビジネスニーズにきめ細かくお応えします。

- 封筒事業 ●名刺・カード事業 ●手提袋事業 ●エコロジー商品
- SP支援事業 ●ダイレクトメールサービスマネジメント事業

さいたま支店 / 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1
TEL 048-647-6100代 FAX 048-644-4414
<http://www.mutoh-u.co.jp>

<p>機材部 Total Supply for Print 写真製版機材・インキから印刷機まで全ておまかせ</p>	<p>写真製版部 Assistance for More Comfort 一步リードした製版システム技術 未来型印刷産業をクリエイト</p>
<p>グラフィックアーツシステム部 Consultation for Progress プロフェッショナルなDTP・プリプレス Macintoshからハイエンドシステムまで 業務にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート 自費出版・カタログ・社内報・会社案内・チラシなどの制作をお手伝いします。</p>	
<p>株式会社 堀口プロセス機材</p>	
<p>本社 群馬県渋川市1783</p>	<p>営業本部・写真製版部 北群馬郡吉岡町大字小倉字北田461-3 TEL (0279)23-1319 (0279)54-7575 FAX (0279)54-3553</p>
<p>長野事務所 長野市大字栗田16 伊藤ビル1F TEL (0262)28-1502 FAX (0262)28-3735</p>	

= 経済的で使いやすいレンタルウエス =

ラフト資材株式会社

代表取締役 小野 義樹

E-Mail: fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp
URL: <http://www.raft-inc.ne.jp>

本社/営業部: 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢4-14-35
Tel: 03-3965-7231 Fax: 03-3967-8795
美里工場: 〒367-0102 埼玉県児玉郡美里町閑280-1
Tel: 0495-76-1315 Fax: 0495-76-2742

第25回 埼玉県印刷営業士会総会開かる

－ 6月13日(土) 熊谷・ホテルマロウドインにて－



司会はアサヒ印刷(株) 鬼形氏で、午後2時30分総会が始まった。齋藤清会長が、「昨年よりアメリカのサブプライムローン問題から発生して金融不安が起こり、また大手証券リーマンの破綻により、世界規模での株価の暴落が引き起こされ、100年に一度という大不況時代に入っております。昨年10月頃は、海外の出来事と報道を見ていましたが、トヨタ自動車の非正規社員のリストラをきっかけに、電機関連を始めとするあらゆる産業が人員削減に入って、暮れには派遣村ができるまでになりました。景気悪化のスピードが速いため、各企業も生き残る為に必死にならざるをえない状況です。

いろいろな方と話をしても、明るく景気の良い話はありません。しかし、この不況の中にあって業績好調な企業もあります。ユニクロと任天堂などは、増収増益と聞いております。やはり市場調査と商品開発、お客様が何を求めているのか、その求めている物の追求と研究開発、常に先を見定める力と組織力だと思います。

100年に一度というこの世界大不況時代の経済危機に逆に我々が出会えたことは、ピンチではなくチャンスととらえましょう。それには我々営業マンが戦略と戦術をしっかり立てて、叡智と行動力でこの難局を乗り越え勝ち残ろうではありませんか。」と激励した。

齋藤会長を議長に選出して議事に入った。第1号議案 平成20年度事業、決算報告承認に関する件、が提案され、拍手により承認された。また、行田紙業印刷(有)

小幡氏から監査報告があり、続いて第2号議案 平成21年度事業計画案、予算案承認に関する件が提案され、拍手で承認された。

来賓として出席した新井理事長が祝辞をのべた。「営業士会も25年、四半世紀続いている歴史のある会です。これからも齋藤会長を中心に育って行って欲しいと思います。さて、ここ数年世界的な構造不況そしてITの進展等により、受注環境が大きく変化しております。電子入札、競争激化による価格の低下、仕事の減少により様々な影響が出て来ております。しかしながら我々印刷業界は、長い歴史の中で時代に対応し、また技術革新にも対応してきたたかきがあると思っております。印刷業界は今『業態変革実践プラン』を大きなテーマとして全国的に取り組んでおります。営業革新も含めて出来ることからやるのが大切です。まず1つ目は、ミスやクレームやムダを無くしてコストダウン＝収益拡大。2つ目は、整理整頓をして効率化、生産性の向上。3つ目は、スピード対応で顧客満足、顧客ニーズをつかむ。SPÉÉDのキーワードは、Sはセキュリティー、Pはパーソン、Eはエデュケーション、Eはエコロジー、Dはデザイン。最後に埼玉の地の利を大いに生かすことが大切。埼玉の仕事は全部埼玉でやる意気込みでいこう。結びになりますが、本日ご出席の皆さんの益々の活躍、また各企業のご発展を祈念しましてあいさつといたします。」

総会終了後、「2009年以降、勝ち残るビジネス 新ビジネス・モデル “Web to print”」と題して、MSE事務所、村松礼二氏による講演会が、組合・青年部会・関連企業の協賛で、70人の出席をえて行われた。その後、恒例の懇親会が行われ、営業士会のメンバーに加えて、組合員・青年部会員・関連企業・コダックの方々も交えてのなごやかな懇親会となった。



B2判

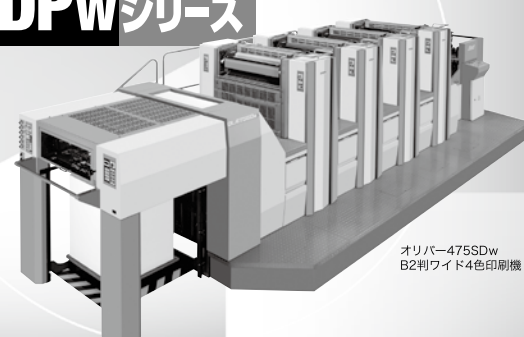
OLIVER 75SDw/SDPwシリーズ

お仕事の幅を広げます!! **B2判ワイド**

- 重厚なフレーム・ベットの構造により、毎時15,000回転の高速印刷にも高い耐久性を維持
- 倍径圧胴、逆くの字調記列採用で、様々な紙質に対して確かな印刷精度を実現
- 最大印刷サイズ785×560mmを実現し、幅広い印刷需要に対応
- 2、4、5、6色までの片面機、両面兼用機の豊富なラインナップ

大好評

- OLIVER-66SD/SDPシリーズ 菊半額多色オフセット印刷機
- OLIVER-96SDシリーズ 菊全判多色オフセット印刷機



オリバー-475SDw
B2判ワイド4色印刷機

最新の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区船場2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3851
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
〒598-0012 大阪府堺市東区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3851
TEL.(0575)35-1260(代) FAX.(0575)35-3146

ISO 9001・14001 国際標準
品質保証システム

営業士会・組合・青年部会・関連企業協賛

「2009年以降、勝ち残る印刷ビジネス 新ビジネス・モデル” Web to print”」セミナー

講師：村上礼二氏



2009年以降の印刷市場動向

- ・従来型印刷の市場は、消費の冷え込みにより、前年比10%以上落ち込む。情報メディアとしての印刷は、大ロットがWebと競合し、減少傾向が強まる。
- ・あらゆる印刷品種で小ロット化超多品種が進む。
- ・Webを利用した印刷ビジネスが拡大する。
- ・Webとの複合的な情報提供商品が数多く開発される。
- ・高級印刷と低価格印刷商品の二極化が進む。
- ・印刷物の販売価格は更に下落し、厳しいコストと納期競争が強まる。
- ・CRM (Customer Relationship Management) からより一層“お客様起点経営CCM (Customer Centric Management)”へ傾斜する。
- ・ワンストップ・サービスへ需要が高まる。
- ・プリント・マネジメント・ビジネスが広がる。
- ・印刷営業の機能改革が進む。

“Web to print”で業績向上 欧州の中堅企業

- ・EU通貨統合で、西欧印刷業界は変革が求められ、Webの活用によるビジネスを志向
- ・Webで顧客と直結
- ・Webで受注地域の拡大
- ・Webで極少ロット・可変印刷の受注増大
- ・徹底した省力化・省人化でコスト削減

Webネットワーク・ワークフロー ワンストップ・サービス

- ・受注から納品まで、総て内製、顧客満足度アップ
- ・顧客のデジタル・データ管理(デジタル・アセット・マネジメント)
- ・プリント・オンデマンド・サービスで新規顧客開拓
- ・ワーク・フローの統合化で受注、生産管理の合理化

Drupalは次代のテクノロジーとビジネス・モデルを予見(提案)し、総て実現

- ・1990年
DTP (パソコン) によるプリプレスのデジタル化
- ・1995年
CTPとDDCPによる刷版とプルーフのデジタル化
- ・2000年
Webとの融合、デジタル・ワーク・フロー
- ・2004年
JDPとMISによる工場経営の合理化
- ・2008年
“Web to print” →新ビジネス・モデル提案

Web to printとは何か？

- ・Web (インターネット) で受注(MIS)
- ・Webネットワークで入稿・校正(ソフト・プルーフ、リモート・プルーフ)
- ・Webを利用した印刷・加工データの管理(統合型ワーク・フロー)
- ・Webとデータベースによる顧客データの管理(DAM)
- ・Webによるコミュニケーションで良質な顧客との関係(CRM)

最適な印刷・加工手段 ワンストップサービス

- ・印刷物の使用目的に柔軟に対応する。
- ・極小ロットから大ロットまで
- ・1枚1枚内容の異なる印刷
- ・あらゆる付帯作業・サービス
- ・印刷物が消費者(読者)に届くまでサポートする。
- ・顧客のビジネスをデータ処理、出力で支援・提案する。

“Web to print”に欠かせないバリエブル印刷システムを自社の流れにのせる。

- (1) インクジェット方式
- (2) 電子写真方式
- (3) 可変データ処理ソフトウェア
- (4) 統合的なワーク・フロー管理システム
- (5) ネットワーク管理システム

用途が拡大するインクジェット/インクジェットdurupaと呼ばれる所以

- ・バリエブル・データの超高速印刷(請求書、引落とし通知書など)
- ・オフ輪など高速印刷にシンクロさせて可変情報を印刷(宛名印字、個別情報印刷など)
- ・大判のフルカラー印刷(垂れ幕、看板、ポスターなど、数メートル超の大サイズへの印刷)
- ・布地への絵柄印刷(染料インクを用いてのオリジナル・デザインの布地印刷)
- ・小ロット多ページの書籍、文書、帳票などの印刷(比較的発行部数の少ないページ物の高速印刷製本)
- ・紙以外の素材や立体物への印刷(凸凹した素材や植物、金属、アクリルなどへの可変印刷)
- ・DDCP (オフセット、グラビア、フレキソなどの従来印刷のプルーフ用として)

■ デジタル・プリンター/カラー化、高速化

- ・軽印刷分野への浸透
- ・カラー品質の飛躍的な向上
- ・多様な用紙への印刷
- ・極小ロット・オフセット印刷に代替
- ・製本加工とのインライン化
- ・印刷、製本のスキルレス
- ・印刷工場のオフィス化—新都心型印刷ビジネス

■ 増大するバリエーション印刷の需要

- ・Webによるロングテールのマーケティング
- ・潜在している小ロット印刷の需要
- ・マンツーマン(インディビジュアル)・マーケティング
- ・大量配布からダイレクト・メールへの転換
- ・顧客データの効率的な販促への活用
- ・Webと連動した超多品種、極小ロットの用途拡大
- ・印刷サービスの高付加価値化

■ オフセット印刷の動向

- ・大サイズ(VLF) 枚葉印刷機の需要増加
- ・多色両面同時印刷機の導入増加
- ・UV印刷機の利用増加
- ・ハイブリッド機能(異なる印刷、加工の装着)
- ・印刷準備・付帯作業の自動化・時間短縮
- ・ヤレ紙、廃棄物削減など環境対策
- ・省人化・スキルレス化対応
- ・オフ輪の小ロット対応
- ・プリプレスと連動(JDF)・CTPの高速化・高精細出力

■ 自動化・小ロット対応が進む製本・紙加工装置

- ・CIP 4 (JDF) の採用
- ・セットアップの自動化
- ・ロボット機能の採用による複合作業の自動化
- ・小ロット対応装置の増加
- ・用紙搬送・倉庫搬入、搬出など自動化
- ・省人化と環境対策への配慮

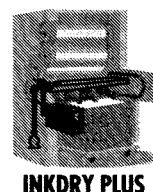
■ 日本に於ける印刷市場の今後

- ・大ロット印刷の需要は減少傾向となる。
- ・小ロット、極小ロット、可変印刷の需要が高まる。
- ・対面営業からWeb営業への取り組みが始まる。
- ・ワンストップ・サービスへの要望が強まる。
- ・高品質、特殊印刷など高度技術が求められる。
- ・プリント・オンデマンド・サービスが広がる。
- ・印刷ビジネスの高付加価値化への改革が進む。

以上のセミナー資料を繰り返し読んで、自社の抜け道はどこにあるかを模索する。各社それぞれが自社の設備に合わせてどんな工夫をするか、ご自身で今一度考えてみてはいかがでしょうか。



印刷機材の総合商社
KINSEISHA
 CO., LTD. 株式会社 錦精社



【機器販売】

アダストミナント印刷機械総販売元
 INKDRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器
 製版・断裁・製本機械
 印刷用資材(PS版・インキ・薬品・その他)

さいたま支店

◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分
 ◇ 〒 336-0072 さいたま市浦和区領家5-12-16
 ◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855

バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターマシン・伝票丁合
 セパレートワックス・減感加工

信頼と技術、ガッツなパートナー



株式会社 **深谷カーボン**

代表取締役 **深町 要一**

ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

電話 (048) 520-1649

FAX (048) 520-1410

埼玉県熊谷市上川上952-5



平成21年度青年部会通常総会 開催される

— 6月12日(金) さいたま市 道山閣 —



井坂会長挨拶



大谷副理事長による乾杯



新井理事長挨拶

去る6月12日(金)、青年部会通常総会が、さいたま市「道山閣」において、新井理事長ならびに当青年部会OBである大谷副理事長のご出席のもと、盛大に開催されました。

井坂会長の議事進行により、平成20年度の事業報告・収支決算について、また、平成21年度の事業計画・収支予算について慎重な審議が行われ、全て満場一致で承認されました。

総会終了後には、新井理事長から業界の動向や組合の活動状況、世界経済の展望などについて、資料を用いて情報提供をしていただきました。いつも貴重なお話をありがとうございます。

懇親会では新入会員であるサカタインクス(株)の里見さんの紹介の他、恒例の自社PRが行われました。色々な得意分野を持った関係各社と情報交換ができるのは、この青年部会の最大のメリットです。

それぞれが知恵を出し合い、工夫をして、前進していきましょう。



報告：副会長 (株)三興社印刷所 大川 正行

Tuqoi
ISO9001 認証取得

TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機
NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail sales@nagaikikai.co.jp



豊かな新世紀を拓く！

— 新しい時代の「企業づくり」の
アドバイザー —

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



Human Balance
SHITARA

設楽印刷機材株式会社

本社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700
宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385
埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562



関東甲信越静地区協議会、 下期定例会開催される

於：3月6日(金) 大日本インキ化学工業株式会社

3月6日(金)、東京の大日本インキ化学工業(株)において、平成20年度関東甲信越静地区協議会下期定例会が、静岡県工組の主管で開催されました。

全体会議では、新潟県工組の理事長で協議会会長堀氏が「今日は天気の良い中、沢山の方にお集まり頂きありがとうございます。新潟県と長野県の北部では、雪は雨が降るととける、だから適度な雨はいい天気と言うことです。直江兼継は、5歳で母親と別れ情が薄かったようですが、印刷会社は100年以上続いている会社もあり、信頼関係がある、あとは変革を進めていくことです。フェイス・トゥ・フェイスで交流を深め、結束を固めていきましょう。」と挨拶、次いで全印工連の西井副会長が挨拶の言葉を述べ、協議事項へと続きました。次に全印工連の武石専務理事より業界の現況報告で、原材料価格高騰対応等緊急保証制度を継続申請していること、用紙・資材について製紙メーカーが減産していること、グリーン購入法・調達判断基準の見直し、印刷営業講座は、時間を短縮して受講しやすくなったこと、メディア・ユニバーサルデザインの冊子発刊のこと等の報告がありました。この後、今回新しい試みとなりました業態変革実践プラン勉強



会で、業態変革推進室の川上委員(神奈川県工組理事長)が趣旨説明を行い、続いて山本氏(栃木県ヤマゼンコミュニケーションズ(株))、上田氏(静岡県(株)耕文社)、坂田氏(神奈川県(株)大和)が、それぞれの企業の業態変革事例を発表しました。3氏とも歯切れのいい発表で、大変意義ある協議会となりました。理事長会、分科会が各々行われた後全体会議で内容報告され、次期開催県の茨城県に大会旗の伝達を行い、茨城県の横山理事長からつくば市での開催についての参加要請の挨拶がありました。会場を移し、懇親会では静岡工組大高理事長の挨拶、西井副会長の挨拶、大日本インキ化学工業(株)川村常務執行役員の乾杯で開宴。そして静岡工組の篠原副理事長の閉会挨拶で下期定例会のすべてが終了しました。



噂はフォントだ!

「新発売のフォント」も「無料」で追加ご提供します。

オプションも色々。

「1年間単位」のシンプルな年間契約でご提供します。

手続きは?

契約を継続すると「割引プラン」もご用意します。

さらに安くなるって?

WindowsもOK?

OS Xは??

「Macintosh&Windows」両方に対応。最先端の環境にします!

「プリンタフォント」も発売開始しました。

印刷対応は?

それって本当?

「257全フォント」が自由に使えます。

何書体あるの?

価格が魅力的?

1年間 1台 「52,500円」のリーズナブルな価格を実現しました。



モリサワを使いこなそう。
MORISAWA
PASSPORT
www.morisawa.co.jp

※使用方法につきましては、エンドユーザライセンスに基づきます。※価格は消費税込です。※2007年6月現在のフォント情報です。

関東五県印友会開かる

－6月5日(金) 鬼怒川－



吉田会長

平成21年度例会が鬼怒川に於いて開催されました。今回は栃木県印刷工業組合の主管で、群馬・茨城・千葉・埼玉の各県印工組から38名の参加でした。

第一部は、富士フイルムの大貫良子氏によるテーマ「印刷業界のカーボンフットプリントについて」の講演会。「カーボンフットプリント」とは、直訳すると「炭素の足跡」ですが、目的は、地球温暖化の主な原因であるCO₂の排出量を数値等で表示し、目に見え、わかりやすくすることにあります。そうすることによって環境問題に対し意識や関心が傾けられるようになります。例えば、消費者が排出量の少ない商品を選択するようになったりすると、生産者も生産工程においてCO₂排出量の削減努力が不可欠になるという構図が生まれる訳です。その中で、印刷業界に於ける環境対応の戦略は、工場に於ける①排水・VOC（改正大気汚染防止法）・廃棄物…今までのISO14001 ②化学物質管理…新たな環境対応 ③CO₂削減…地球温暖化対策、などが上げられ、今後の印刷業界の営業的な戦略としても利用できるといった内容を話されました。

引き続き第二部は、小グループに分かれてテーブル毎のフリートークが行われました。「業態変革実践プランの取り組み状況について」「官公需受注の現状について」が主なテーマです。



「業態変革について」は、時流に合わせた戦略・体制を組んでいかなければならないという必要性はわかるが、現実として具体的に進めていくことは難しい…と言う意見が多かったように思われます。ただ、「業態変革は社内改革」と位置づけると改革すべき点が明らかになってくるので、まずは身近なところからの改革を図っていくことで、業態変革への礎が築けるのではないのでしょうか…といった大変貴重な話を聞くこともできました。

いずれにしても今のまま変わらないようでは、間違いなく衰退です。世の中は変化し続けているのです。生き残っていくのであれば勇気を持って改革して参りましょう…との締めでした。

「官公需受注の現状について」は、茨城県から興味深い話を聞くことができました。印刷物の共同受注専門組合を立ち上げ、官公需受注を実践していく予定であるとのことでした。最低制限価格制度も勿論成立し、受注状況も大変よろしいとのことでした。

また、千葉市や伊勢崎市においても最低受注価格制度が施行されたとのことでした。いずれにしても相当の努力を重ねての成果であるようです。

私ども埼印工に於いても、県当局に対し長年にわたって相当の陳情・努力を重ねておりますが、未だ成果を得るには至っておりません。「組合だからできるのです。一社ではできません。」「諦めてはいけませんよ!」との実践された方々のお声掛けを頂き、心強さを感じた次第です。

現代はモノや情報があふれ消費者ニーズが多様化しています。そのため、具体的な販促ノウハウと付加価値情報をマーケティングに落とし込む戦略が重要となります。イマイは、これまでに培ってきた情報ネットワーク力とメディア戦略を駆使し、セールスプロモーションから媒体計画、クリエイティブまで、お客様の販促活動をトータルに支援いたします。

お客様の売上げに直結する広告プランを常にご提案いたします

キカク > カカク

www.imai.co.jp

IMAI

総合広告代理店
株式会社 イマイ

〒331-0822 埼玉県さいたま市北区奈良町150-8
TEL.048(665)2181 FAX.048(666)7072

支部だより.....

〈行田支部会〉

去る6月20日(土)行田支部会が開催されました。メインテーマは勿論、9月27日(日)に開催される埼玉印刷最大のイベント、ウォーキング大会。県内各地から行田にお越し下さる皆さんにいかに楽しんで頂けるか...主催は親会であるにも関わらず、支部のメンバーも地元開催ということでテンションも上がり、活発な意見交換が繰り広げられました。

行田市は観光都市としての一面も脚光を浴びており、映画化の決まったベストセラー「[のぼうの城]」の舞台である「忍城」と世界遺産に登録申請を行った「さきたま古墳群」、さらにはB級グルメでは常に上位ランクされる行田名物「ゼリーフライ」は外せないポイントです。

開催にあたっては、青年部の協力も頂けるとの嬉しい話もありました。歩行時間に限りがある中で、事故のないよう万全の準備で皆さんをお迎え致しますので、奮ってご参加下さいます様よろしくお願い致します。

〈熊谷支部〉 総会開催される

去る5月29日(金)、平成21年度埼玉県印刷工業組合熊谷支部通常総会が「ささや」にて開催されました。飯田支部長の挨拶の後、(株)博文社椎橋氏の議事進行により、平成20年度事業報告・収支決算について報告、監査報告を受け両案は承認されました。ひきつづき、平成21年度役員承認・事業計画・収支予算の件もすべて承認され、総会はすべて原案通り承認されました。総会終了後の懇親会は、(有)木暮印刷神山氏による乾杯の発声で始まり、盛況のうちにお開きとなりました。平成21年度役員人事につきましては、平成20年度役員と変更はありませんので、1年間ご協力よろしくお願いたします。



組合・青年部協賛講演会予告
平成21年8月29日(土) 午後1時~5時
〈ハイデルフォーラムin埼玉〉
会場: JA共済埼玉ビル 703 大会議室
さいたま市大宮区土手町1-2
TEL 048-944-2271
タイトル
「既存の設備を120%活用する
高収益工場づくり」
講師: ハイデルベルグ・ジャパン(株)
プレス本部 本部長 水野秀也 氏 他
※セミナー修了後、午後5時15分~懇親会を開催予定

第12回 親睦ウォーキング大会開催予告
平成21年9月27日(日)
午前中の予定 (詳細は後日)
〈会場〉 行田市さきたま古墳群
(行田忍城から埼玉古墳までの約5km)
長い間武蔵丘陵森林公園で開催しておりましたが、今年は気分も新たに行田での開催を予定しております。社員、ご家族、皆様のご参加をお待ちしております。参加記念品、多数用意してあります。
忍城にて役員による下見

● 洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を ●
(株)吉 356-0011 代表取締役社長 吉岡 薫
(株)溝口洋紙 330-0004 代表取締役社長 溝口 泰男
(株)武正 367-0047 代表取締役社長 武正 進介
(株)埼玉紙業 361-0076 代表取締役社長 肥留川 徹
(株)河内屋紙 355-0328 代表取締役社長 郡司 勝美
(株)大塚紙店 350-0856 代表取締役社長 大塚 良助
アサナ力紙商事(株) 350-0856 代表取締役社長 浅海 廣
(株)岡 049-253-4985 代表取締役社長 吉岡 薫

人事往来

- | | | | |
|--------|---|-------|--|
| 2月28日 | 埼玉県中小企業団体中央会情報連絡員
新春懇話会 (大宮サンパレス)
事務局出席 | 6月12日 | 青年部通常総会 (大宮 道山閣)
新井理事長出席 |
| 3月6日 | 関東甲信越静地区協議会
(東京ディックビル)
新井理事長、佐藤・櫻井・大谷・
渋谷各副理事長、事務局出席 | 6月13日 | 営業士会通常総会・講演会
「Web to print」
〈営業士会・青年部・組合員・関連企業
合同〉(マロウドイン熊谷) |
| 3月13日 | 第4回役員会・広報委員会
(大宮宇宙劇場) | 6月19日 | セミナー打合せ (アサヒ印刷)
ハイデルベルグ・ジャパン(株)野出氏、
江口氏、新井理事長、櫻井・渋谷各副
理事長、事務局出席 |
| 4月3日 | 営業士会監査 (組合事務所)
大塚・小幡両監事、事務局出席 | 6月24日 | 中央会情報連絡員協議会総会
(大宮サンパレス)
事務局出席 |
| 4月14日 | 監査会 (組合事務所)
古瀬・椎橋両監事、新井理事長、
櫻井専務理事、事務局出席 | 6月25日 | ウォーキング大会下見(行田さきたま古墳)
新井理事長、櫻井・大谷・渋谷副理事長、
井坂組織副委員長、行田支部小幡役員、
事務局出席 |
| 4月15日 | 予算会議 (組合事務所)
新井理事長、岩渕・櫻井・大谷・渋谷
各副理事長、事務局出席 | 6月29日 | 中央会常任理事会
(大宮ソニックシティ)
新井理事長出席 |
| 4月23日 | 全印工連第1回理事会・関東甲信越静地
区協議会理事長会 (東京ディックビル)
新井理事長出席 | | |
| 4月23日 | 第1回理事会 (熊谷ティアラ21) | | |
| 4月30日 | 青年部役員会 (大宮 天狗) | | |
| 5月22日 | 埼印工組通常総会(マロウドイン熊谷) | | |
| 5月27日 | 全印工連通常総会
(東京 アジュール竹芝) | | |
| 5月28日 | 中央会通常総会 (パレスホテル大宮)
新井理事長出席 | | |
| 6月5~6日 | 関東五県印友会
(栃木 鬼怒川ホテルニュー岡部)
新井理事長、佐藤・櫻井・大谷・渋谷
各副理事長、事務局出席 | | |

計 報

— 謹んでご冥福をお祈り申し上げます —

- | | |
|-------|------------------------------|
| 5月5日 | (株)埼京印刷(川口支部)
ご尊父 恵 吉則様 |
| 6月22日 | (株)ユ一企画印刷(所沢支部)
ご母堂 梶山チエ様 |

編集後記

◇当埼玉印刷工業組合の平成21年度通常総会が過日開催され、つつがなく終了した。その中で、組合としては組合員の増強が年来の課題であったが、2社加入はあったものの、既組合員に倒産、退会等があった、総数では前年割れであると報告された。経済不況での売上げ減も厳しいものがあるが、IT化が一層進行して業態変革が迫られているのも苦しい課題であろうか。自助努力で切り開くしかない。結果として休業、廃業を選択するのもこれまた賢明な道であろう。出来るならば、組合が廃業指南で力を貸すことがあってもよいのではないか(編集子もそんな助言をお願いしたい組合員の一人ではある)。

◇組合総会で、各種資料が配られた中に、新聞記事の切抜きがあった。「経済の地殻変動見逃すな」とのタイトルで、パナソニック会長中村邦夫氏の名がある。日本の先端企業は環境産業で世界の先進を切れとアピールしている。地球環境を良好な状態に保つことを第一義にして、企業の事業展開をすべきとの主張である。そうなのであろうか。我が埼印工もそれに合わせた舵取りをして、みんなの力で地球救済を実現したいものである。(S.O)

紙上作品展

【株式会社 深谷カーボン 深町満夫：撮影】



📷 第7回 オ・ドーレ会場にて（熊谷市）

「若さ爆発、圧倒されながらシャッターを切りました」



📷 ウエストポイントのモトクロス会場にて（川越市）

「大人も子供も、勿論、女性も宙を跳んでいます」



【株式会社 秀飯舎 渋谷理俊：撮影】

📷 さいたま市からの富士山（さいたま市）

「桜の時期には珍しく、青く澄んだ空に富士山を望む」

